

# *SHUTTLE*

P R E S S   I N F O R M A T I O N   2 0 1 5 . 0 5 . 1 5



# 新しいライフスタイルを 創造するクルマを。

Hondaは、お客様の生活に寄り添ったさまざまなモビリティを通じて、  
つねに、人と人をつなぎ、自由で創造的なライフスタイルをご提供してまいりました。

ハイブリッドカーもまた、優れた環境/燃費性能だけでなく、  
お乗りいただく方それぞれの趣味や嗜好に応える明快な個性を  
持たなければならないと考えます。

そのうえで、ライフスタイルに合わせたさまざまな選択肢をご用意すること。

セダンやミニバン、SUVなど、コンパクトカテゴリーにおいて

多様なハイブリッド・ラインアップを揃えてきたHondaが

このたびお届けするのが、カーライフの愉しさを拡げる

新しい価値を備えたコンパクト・ステーションワゴン、〈シャトル〉です。

シャトルは、ワゴンが持つ高い機能性を実現しながら、

ダウンサイザーのお客様にも深くご満足いただけるクオリティを両立。

普段使いから特別なロングドライブまで、

あらゆるシーンを歎びで満たすワゴンの新価値が、

さまざまなお客様のライフスタイルの可能性を大きく拡げます。



# 乗る人の心をリゾートへ。

旅に出たい。

もっと遠くまで行きたい。

だれの心の中にもきっとある、そんな気持ちを

とことん刺激するコンパクトカーを創りたいと思いました。

そのために目指したのは、乗る人を魅了する情感、

そしてそれを途切れさせない使いやすさ、その高次元での両立。

私たちは、機能性の追求から生まれた「ステーションワゴン」の価値を

徹底的に見つめ直し、そのユーティリティ性能を磨きあげたうえで、

旅する人の昂揚感をかき立てるような高いクオリティを追求しました。

Hondaシャトル。賢いぜいたくを知る

大人のためのコンパクト・ステーションワゴンが、

見たこともない景色や新しい明日を探す、

すばらしい旅へと走りはじめます。



シャトル 開発責任者

**磯貝 尚弘** (いそがい なおひろ)

(株)本田技術研究所 主任研究員

1989年、(株)本田技術研究所入社。空調Grに所属。  
2008年ニューモデル企画のLPL代行、  
2009年フィット シャトルLPL代行を経て、  
今回、シャトルのLPLを務める。  
趣味はサーフィンとサッカー観戦。

質感と機能性がかつてない高いレベルで融合。  
すべての瞬間に旅のときめきをもたらす  
コンパクト・ステーションワゴン。

## Specialty

【スペシャリティ】



## Utility

【ユーティリティ】

自分の個性や価値観を大切に、パートナーや友人と充実した日々を送る

「知的な大人」に選ばれるコンパクトカーを目指して。

私たちはHonda独自のM・M(マンマキシマム・メカミニマム)思想をベースにし、

高い機能性と環境性能を確保した上で、

心につねにリゾートを感じていただけるステーションワゴンの新価値を追求しました。

堂々とした存在感あふれるスタイリングでありながら、扱いやすい5ナンバーサイズ。

心からくつろげるインテリアと、細部に至るまで工夫に満ちた大容量ラゲッジ。

そして、ロングドライブでも疲れにくい快適な乗り心地と優れた環境性能。

心高まるスペシャリティと確かなユーティリティを併せ持った

新時代のライフスタイルをクリエイトするワゴンが、

知的にぜいたくする大人たちを新しい人生のステージへと誘います。



# Honda SHUTTLE



## 5ナンバーサイズがもたらす 扱いやすさ。

堂々とした存在感あふれるシャトルは、実は取り回しに優れた5ナンバーサイズ。

最小回転半径は4.9m\*<sup>1</sup>で、街中で運転しやすさを実感できます。

また全高を1,545mm\*<sup>2</sup>に抑え、立体駐車場にも対応。

合理的なサイズで、日常使いに不便を感じさせません。

\*1 HYBRID Zは5.2m。 \*2 4WD車は1,570mm。

Specialty

Utility

## 独自の存在感で 心を動かすスタイリング。

たとえば、グリルと一体的にデザインしたヘッドライトは、フロントフェイスをシャープに表現するための新しい造形。躍動的で存在感のあるシャトルのエクステリアには、随所に見る人の心を動かすデザインへのこだわりが満ちています。

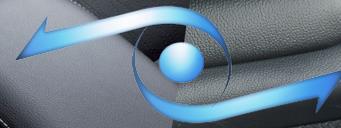




## 大きく使いやすいラゲッジに、 おもてなしを添えて。

Honda独創の「センタータンクレイアウト」によって実現した大容量ラゲッジは、  
広い開口幅と低いフロア高で、趣味の道具もたっぷり積むことができます。  
さらにシヤトルのラゲッジは、大切な小物などが置けるマルチユースバスケットをはじめ、  
高級ホテルのもてなしにヒントを得た、ホスピタリティにあふれています。

Specialty



Utility



## 大人の気品で、乗る人を包み込む インテリア。

運転席に収まった瞬間、目の前に広がる艶やかなクリスタルブラックパネル。  
そのまわりを広く覆うソフトパッドパネルは、ステッチ入りの革を巻き込んだような  
特別なしつらえです。触り心地のいいなめらかな素材のシートに包まれて、  
どこまでも気持ちのいいドライブをお楽しみいただけます。



Specialty



Utility

## 遠くまで行きたくなる クラストップレベル\*1の低燃費。

軽量・コンパクトなハイブリッドシステムと卓越した空力性能により、シャトルは5ナンバーのステーションワゴンとしてトップレベルの34.0km/L\*2の低燃費を達成。さらに、寒冷地や降雪地帯の運転に安心感をもたらす4WD車を全タイプにご用意しました。

\*1 2015年4月現在。5ナンバーステーションワゴンとして。Honda調べ。 \*2 HYBRID (FF)。



## ロングドライブでも 疲れにくい静かさ、乗り心地。

専用設計の足まわりには、安定感のある走りとしなやかな乗り心地を両立する振幅感応型ダンパーをフロント/リアに採用\*。

ボディには空力性能、静粛性を高める技術を惜しみなく投入し、リゾートまでの会話が弾む、静かで快適な移動空間を実現しています。

\* HYBRID X、HYBRID Z。



## Index

<b>EXTERIOR【エクステリア】</b> .....	8
ワゴンの新価値を追求した、独自のスタイリッシュフォルム。	
Design <b>デザイン</b> .....	9
Equipment <b>装備</b> .....	10
Color Line Up <b>カラーラインアップ</b> .....	11
<b>INTERIOR【インテリア】</b> .....	12
卓越した質感と使いやすさで、乗る人の心を満たす室内空間。	
Design <b>デザイン</b> .....	13
Equipment / Color <b>装備/カラー</b> .....	14
<b>PACKAGE【パッケージ】</b> .....	15
広く、使いやすく。ワゴンの価値を最大化したパッケージング。	
Package <b>パッケージ</b> .....	16
Luggage <b>ラゲッジ</b> .....	17
<b>MECHANISM【メカニズム】</b> .....	18
クラストップレベルの低燃費で、ドライブをどこまでも快適に。	
Powertrain <b>パワートレイン</b> .....	19
Chassis / Body <b>シャシー/ボディ</b> .....	21
Safety <b>安全</b> .....	22
Type <b>タイプ一覧</b> .....	23
<b>主要装備・主要諸元・環境仕様</b> .....	24

# EXTERIOR

【エクステリア】



## ワゴンの新価値を追求した、独自のスタイリッシュフォルム。

流麗で伸びやかなルーフラインと、存在感あふれるダイナミックなロアボディ。

ワゴンの機能を最大化しながら、実現したのは大人の心を昂揚させる

独創のスタイリッシュフォルムです。

ステーションワゴンの新しい価値を体現するプロポーションが、走りへの期待を高めます。

### 力強く、シャープな印象を与えるフロントフェイス

フロントグリルとヘッドライトを一体的に造形することで、さらに進化したHondaの新デザイン「ソリッド・ウイング・フェイス」が、ワイドで先進的なイメージを強調。フロントフードの立体的なデザインと相まって、存在感の高いスタイリングを実現しています。独自のグリル形状は、ブルーメッキ加飾がプレミアム感を醸し出すハイブリッド車に対し、ガソリン車はスポーティなメッシュタイプです。



フロントグリル(ガソリン車)

### 鋭いキャラクターラインが走り抜けるサイドビュー

流れるようなルーフラインと、リアから切れ込む彫りの深いキャラクターラインを融合することにより、伸びやかでスタイリッシュなサイドビューを実現しています。さらにフロント、リアのエロバンパーに連なるサイドシルガーニッシュが存在感を主張します。



サイドシルガーニッシュ

### ワイドでダイナミックなリアデザイン

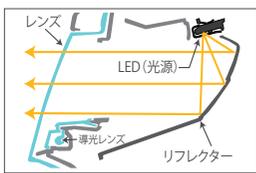
キャラクターラインから続く大胆な立体構成のデザインが、しっかりとしたスタンスを表現。さらに、上質な輝きを放つメッキモールとシャープなリアコンビネーションランプが、落ち着いた高級感を演出します。



先進性を表現するライトデザイン

LEDヘッドライト(インラインタイプ) タイプ別設定

インラインタイプのLEDヘッドライトを新たに開発。LED光源をリフレクターで反射させる構造により、ヘッドライト全体が面的に光るデザインを実現。シャープな印象を与えるライン状のポジションランプを組み合わせることで、グリルとの一体感をより高めています。



LED光源からリフレクターで反射させ前方に照射



ハロゲンヘッドライト HYBRID、G

プロジェクタータイプのハロゲンヘッドライト。メカニカルでスポーティなデザインとしています。



フォグライト HYBRID Z

クロームメッキを施したフォグライトガーニッシュが、上級感を醸し出します。



LEDリアコンビネーションランプ

テールゲートまで伸びる光のラインがひとクラス上の質感を演出。ハイブリッド車は高級感を表現するブルー、ガソリン車はスポーティなスモークです。



ハイブリッド車

ガソリン車

スタイリングを引き締めるエクステリア装備

ルーフレール HYBRID Z

輝きを放つスタイリッシュなアルミ製のルーフレールが、サイドビューをより精悍に演出します。



大型テールゲートスポイラー

空力性能に寄与するサイドスポイラー付きのテールゲートスポイラーが、ルーフエンドを伸びやかに表現します。



シャークフィンアンテナ

低全高フォルムにフィットする先進的なイメージのAM/FMアンテナを、全タイプに標準装備しています。



ホイール

HYBRID Zはスポークの突き抜け感が印象的な16インチアルミホイールを標準装備。HYBRID Xには、ダークな色調の15インチアルミホイールをメーカーオプションでご用意しています。



16インチ  
アルミホイール

※HYBRID Zに標準装備。



15インチ  
アルミホイール

※HYBRID Xにメーカーオプション。



15インチ  
スチールホイール+  
フルホイールキャップ

※HYBRID、HYBRID X、Gに標準装備。

ドアロックに連動して開閉するオートリトラミラー

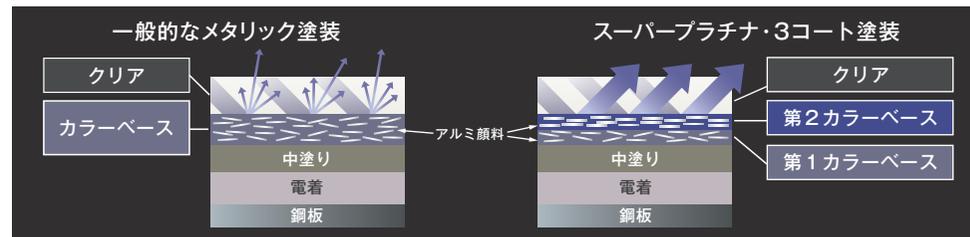
Hondaスマートキーシステムや電波式キーレスエントリーシステムによるドアロックで格納、アンロックで展開する便利なミラーを全タイプに標準装備しました。



## ブルーの閃光が走り抜ける「スーパープラチナ・3コート塗装」

新色ミッドナイトブルービーム・メタリック\*は、第2カラーベースのアルミ顔料を一定方向に整列させることで、光を細く強く反射する「スーパープラチナ・3コート塗装」を採用。強い光を受けるとブルーのビームが走り抜け、印象深い大人の質感を醸し出します。

\*HYBRID X、HYBRID Zに設定。



## 大人の個性を際立たせるカラーバリエーション

ボディカラー



**NEW** ミッドナイトブルービーム・メタリック HYBRID X、HYBRID Z



**NEW** ミスティックガーネット・パール HYBRID X、HYBRID Z



ホワイトオーキッド・パール



アラバスターシルバー・メタリック



ティンテッドシルバー・メタリック



クリスタルブラック・パール



ミラノレッド



ゴールドブラウン・メタリック  
HYBRID X、HYBRID Z

インテリアカラー



クラッシュブラック／コンビシート  
HYBRID Z



リゾーターブラウン／コンビシート  
HYBRID Z



ブラック／コンビシート  
HYBRID X



アイボリー／コンビシート  
HYBRID X



ブラック／ファブリック  
HYBRID、G

# INTERIOR

【 インテリア 】



卓越した質感と使いやすさで、乗る人の心を満たす室内空間。

見る、触れる、使う、そのすべての瞬間にひとクラス上の気品と知性を  
感じていただくために。細部まで丁寧に作り込んだインテリアには、  
使う人のことを徹底的に考えたしつらえを随所に施しました。  
心からくつろげる空間が、目的地までのドライブを快適に導きます。

高い質感で乗る人を包み込むインストルメントパネル

柔らかい触り心地の大型ソフトパッドを大胆に取り入れたインストルメントパネルの中央には、ドライバーを包み込むように広がる先進的なクリスタルブラックパネルを配置。クラスを超えた高品位な質感が、くつろぎの室内空間を演出します。



ソフトパッドパネル

インストルメントパネルを広く覆うHonda車でも最大級の面積の大型ソフトパッドは、実際に縫製したかのような形状のステッチを入れるなどし、上質感を高めています。



クリスタルブラックパネル

メーターパネルのまわりを覆うように広がる艶やかなブラックパネル。セレクトレバー・エスカッション部も同素材を使用し、統一感のあるデザインを実現しています。



高い質感と使い勝手を兼ね備えたハイデッキセンターコンソール

フットパーキングブレーキ採用により自由な設計が可能となったハイデッキセンターコンソールは、上級セダン並みの大型アームレストを備え、ドリンクホルダーやトレイ、フロントコンソールポケットを運転席/助手席から手の届きやすいよう配置。また、タブレット端末\*1も入るアームレスト下の大型コンソールボックスには電源\*2を設けるなど、乗る人に心からくつろいでいただけるようデザインしました。 \*1 サイズ・形状により収納できない場合があります。\*2 タイプ別設定。



ハイデッキセンターコンソール

大型コンソールボックス

旅への期待を誘う遊び心あふれるメーターパネル

ハイブリッド車専用デザインメーター

奥行きを感じさせる立体造形の先進的なメーターに、燃費や平均車速などが表示されるマルチインフォメーション・ディスプレイを装備。パワースイッチをONにするとブルーライトが優雅に点灯し、指針が回転する心昂ぶる演出を施しています。



ハイブリッド車専用デザインメーター

ガソリン車専用デザインメーター

黒を基調にしたシックでスポーティな印象のメーターです。



ガソリン車専用デザインメーター

プラズマクラスター技術搭載フルオート・エアコンディショナー タイプ別設定

エアコン、送風に連動して作動し、空気の浄化や脱臭などの機能を持つプラズマクラスター技術を搭載したフルオート・エアコンディショナー。HYBRID Zは運転席と助手席の各々で温度設定が可能な左右独立温度コントロール式です。ガソリン車には蓄冷エバポレーターを搭載し、アイドリングストップシステムが作動している間も冷風を持続し、快適性を高めます。



※プラズマクラスター マーク及びプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

快適なドライブを支えるHonda インターナビ タイプ別メーカーオプション

インターナビ・リンク プレミアムクラブのリンクアップフリー（専用通信機器+通信費無料\*）に対応。静電式タッチパネルを採用し、スマートフォンのような直感的な操作が可能です。エアコンスイッチパネルとの一体デザインで、室内の質感をさらに高めます。



\* 専用通信機器は音声通話には対応していません。

適切なドライビングポジションを取りやすいステアリング機構

運転する方の体格などによって、ステアリングの角度や位置を調節できるテレスコピック&チルトステアリングを、全タイプに標準装備しました。

なめらかな風合いの新シートファブリック

極細繊維、高密度構造とすることで、スウェードを上回るなめらかで柔らかな触感を追求したシート素材を採用。思わず触れてみたくなるような新しい質感を実現しました。ドアライニングにも同じ素材のファブリックを施し、インテリア全体の高級感を演出します。HYBRID X、HYBRID Zは、質感高く手入れのしやすいプライムスムーズをシートサイド部に使用したコンビシートです。



ファブリック/プライムスムーズ コンビシート

primesmooth

プライムスムーズ

しっとりとした質感の素材。上質な室内を演出するとともに、汚れやシワに強い機能性の高さも魅力です。

旅への昂揚感をさらに高めるHYBRID Z専用インテリアカラー

リゾーターブラウン

シート表皮とドアライニング、木目調パネルを暖かみのあるブラウンに統一したインテリア。シックな中にもアクティブな大人の遊び心にあふれた専用カラーです。



クラッシーブラック

シート表皮とドアライニングをブラックに統一した上品でスタイリッシュなインテリアに、ブルーイッシュブラックに輝く木目調パネルをアクセントに加えた専用カラーです。



# PACKAGE

【 パッケージ 】



## 広く、使いやすく。ワゴンの価値を最大化したパッケージング。

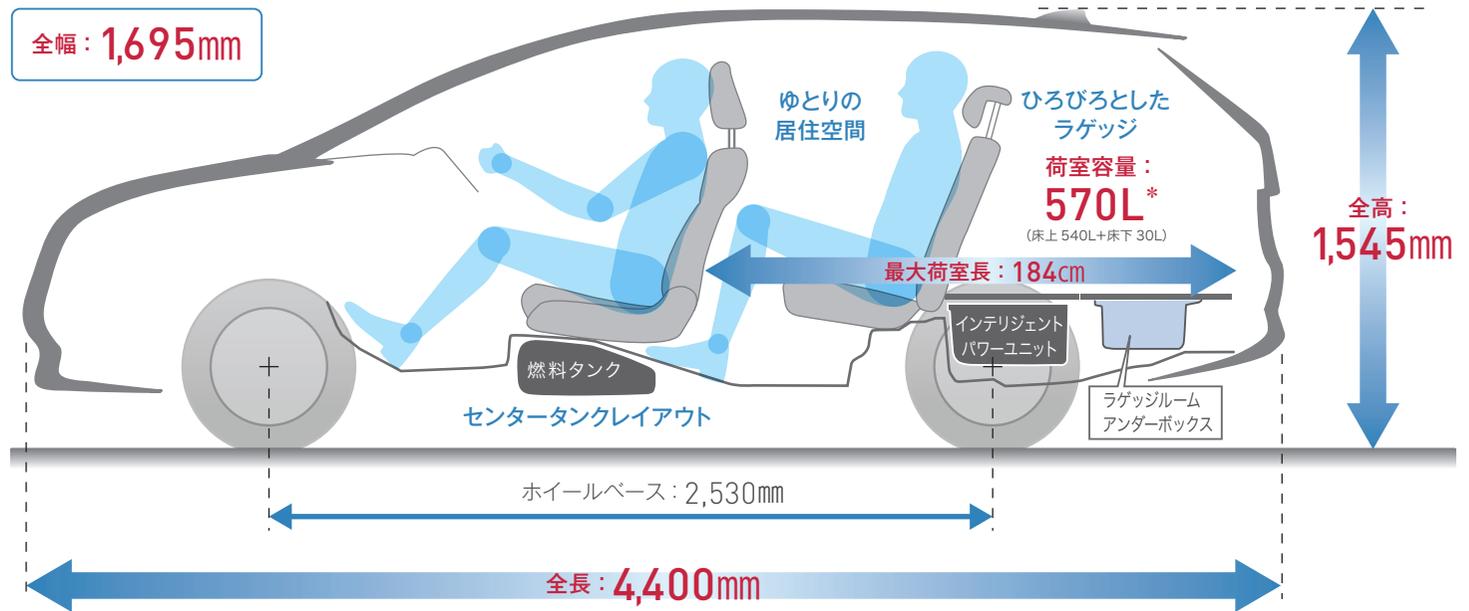
5ナンバーサイズのボディに収まるのは、大人5人がゆったりとくつろげるキャビンと、クラス最大\*のラゲッジスペース。広さだけでなく、シャトルのラゲッジは、心から快適に使っていただけるよう細部まで創意工夫を凝らしました。広く、使いやすく。ステーションワゴンの空間価値を徹底追求したパッケージです。

ロングドライブも快適なひろびろ居住空間

Hondaの特許技術「センタータンクレイアウト」により、通常は後席下にある燃料タンクを前席下に収めて広い空間を創造。開放感のあるゆとりの居住空間をコンパクトなボディで実現しました。また、頭上や膝まわりに十分な余裕を確保した後席は、2段階のリクライニングも可能です。



各数値はHYBRID (FF)。



\* 数値はVDA方式によるHonda測定値。G (FF)は606L。

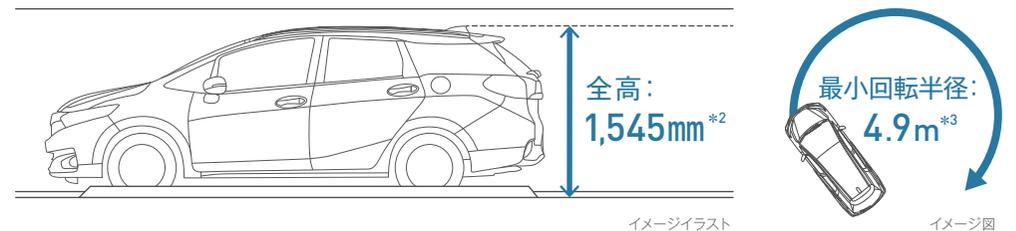
5ナンバーサイズならではの取り回し

開放感のある頭上スペースを確保しながら、ほとんどの立体駐車場\*1に入庫可能な全高1,545mm\*2を実現しました。また、最小回転半径は4.9m\*3。Uターンや縦列駐車の時などに運転しやすさを実感できます。

\*1 すべての立体駐車場に入庫可能とは限りません。また車両の状態により、表示上では入庫可能な駐車場でも、車高検知センサーによる警告や車高制限バーへの干渉で入庫できない場合があります。入庫の際には必ずご確認ください。

\*2 4WD車は1,570mm。

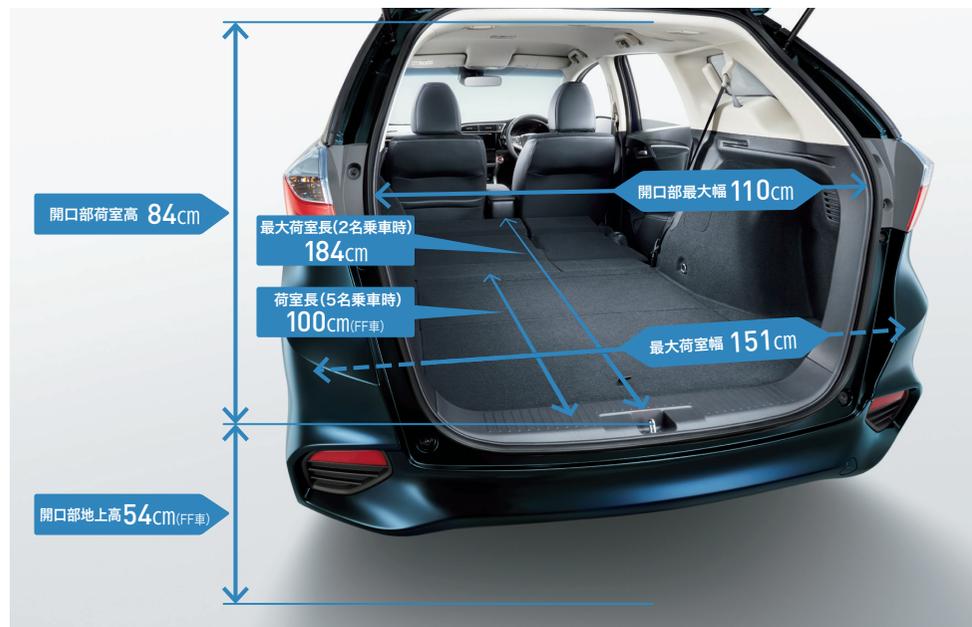
\*3 HYBRID Zは5.2m。



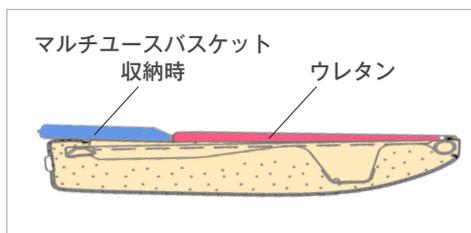
使いやすさと上質感を追求した、クラス最大\*1のラゲッジスペース

5名乗車時で荷室長は100cm、荷室容量\*2はフィットシャトル ハイブリッドより53Lも広い570L\*3\*4を確保。後席を倒した2名乗車時には、荷室長は最大184cm、荷室容量\*2は最大1,141L\*3まで拡大します。

	フィット シャトル ハイブリッド	シャトル ハイブリッド
荷室容量*2	517L	570L*3*4
最大荷室長	181cm	184cm
最大開口幅	107cm	110cm
最大荷室幅	129cm	151cm



HYBRID Z (FF) 9.5型ゴルフバッグ4個積載状態  
後席を倒さなくても9.5型のゴルフバッグ4個を積載可能  
※写真のゴルフバッグに収納しているドライバーのシャフトの長さは46インチ。  
ゴルフバッグやクラブの形状、サイズ等によっては積めない場合があります。



マルチユースバスケット  
収納時 ウレタン  
後席を倒したときに生じる段差を、ウレタンを緻密に埋めることでフラットに HYBRID X、HYBRID Z

ホテルのクロークにヒントを得た、工夫に満ちたラゲッジ装備

マルチユースバスケット(リアシートバック) HYBRID X、HYBRID Z

床やシートに置きたくない大切な小物などを置ける便利なスペースです。左右別々に使うことができ、リアシートからも簡単に手が届きます。使わないときは折りたたむことができます。



大容量ラゲッジルームアンダーボックス

汚れに強い樹脂素材を使ったラゲッジルームアンダーボックスは、泥の付いた靴なども気軽に積み込むことが可能です。

※ハイブリッド車とガソリン車、FF車と4WD車でそれぞれ容量・形状が異なります。



ふかふかなラゲッジカーペット

室内全体をこだわりの質感で作り上げることを目指し、ラゲッジフロアには厚みのある素材を使用。サイドライニングにもカーペットを貼り込んであるため、ゴルフバッグなど大切な荷物も安心して積み込めます。



\*1 2015年4月現在。5ナンバーセーションワゴンとして。Honda調べ。 \*2 床下収納を含めた数値。  
\*3 HYBRID (FF)。 \*4 ガソリン車(FF)は606L。 ■数値はVDA方式によるHonda測定値。

# MECHANISM

【メカニズム】



クラストップレベル\*の低燃費で、ドライブをどこまでも快適に。

優れた燃費性能を発揮しながら、静かで疲れにくい快適な乗り心地を。

先進のハイブリッドシステムを搭載したシャトルは、その実力を最大限に活かす

ワゴンボディを追求し、高い静粛性、操縦安定性を獲得。

機能と質感を高バランスするシャトルの思想は、メカニズムにも息づいています。

クラストップレベル\*1の低燃費。Honda独自の「SPORT HYBRID i-DCD」

乗る人の心を旅へと誘う爽快で高品位な走りとともにクラストップレベル\*1の低燃費も実現したシャトルのパワートレインはHonda独自の1モーターハイブリッドシステム「SPORT HYBRID i-DCD\*2」。1.5L アトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジンに高出力モーター内蔵7速DCT（デュアルクラッチトランスミッション）、リチウムイオンバッテリーとパワードライブユニットを一体化したIPU（インテリジェント パワーユニット）を組み合わせたこのシステムは、DCTクラッチがエンジンとモーターの接続・切断を兼ねることで、モーターのみのEV走行を軽量・コンパクトに実現しています。

\*1 2015年4月現在。5ナンバーステーションワゴンとして。Honda調べ。 \*2 Intelligent Dual Clutch Drive(インテリジェント・デュアルクラッチドライブ) \*3 エンジンとモーターによるシステムとして発揮できる出力。Honda測定値。

SPORT HYBRID i-DCD

システム最高出力\*3 **101kW[137PS]**

エンジン .....  
 最高出力 81kW[110PS] / 6,000rpm  
 最大トルク 134N・m[13.7kgf・m] / 5,000rpm

モーター .....  
 最高出力 22kW[29.5PS] / 1,313~2,000rpm  
 最大トルク 160N・m[16.3kgf・m] / 0~1,313rpm

JC08モード走行燃料消費率 **34.0km/L**  
 (国土交通省審査値)  
 HYBRID (FF)メーカーオプション非装着車

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

軽快な走りのガソリンエンジン車



1.5L 直噴 DOHC i-VTEC+CVT

最高出力 97kW[132PS] / 6,600rpm  
 最大トルク 155N・m[15.8kgf・m] / 4,600rpm

JC08モード走行燃料消費率 **21.8km/L**  
 (国土交通省審査値)  
 G(FF)

シャトルのもうひとつのパワートレインは直噴DOHC i-VTECエンジン+CVT。アイドリングストップシステムの採用などにより、軽快な走りに加え、優れた燃費性能と環境性能を実現しています。

エアコン用電動コンプレッサー

アイドリングストップ時やEVドライブ時にもエアコンを稼働させ快適性を確保するとともに、エンジン負荷を低減し低燃費にも貢献。



1.5L アトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジン

走行状況に応じて通常運転とアトキンソンサイクル運転を切り替え、ハイパワーと低燃費を両立。SPORT HYBRID i-DCDに最適化した高性能エンジン。



電動サーボブレーキシステム

油圧ブースター式に比べ回生領域が広く、効率的に減速エネルギーを回生。コントロールで安心感の高いブレーキフィールも魅力。

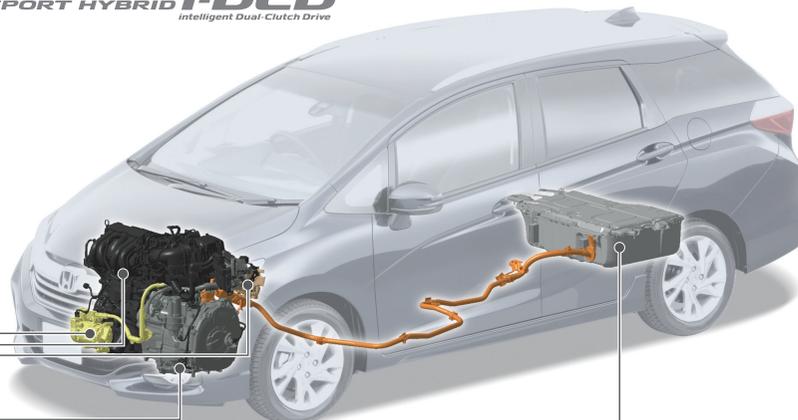


高出力モーター内蔵7速DCT

モーターを7速DCTに内蔵。デュアルクラッチによりエンジンとモーターの接続・切断を可能にするるとともに、軽量・コンパクト化を実現。



SPORT HYBRID i-DCD  
システム構成図



リチウムイオンバッテリー内蔵IPU (インテリジェント パワーユニット)

高出力・大容量のリチウムイオンバッテリーを採用。EV走行領域を拡大し燃費を向上させるとともに、コンパクト化を徹底。



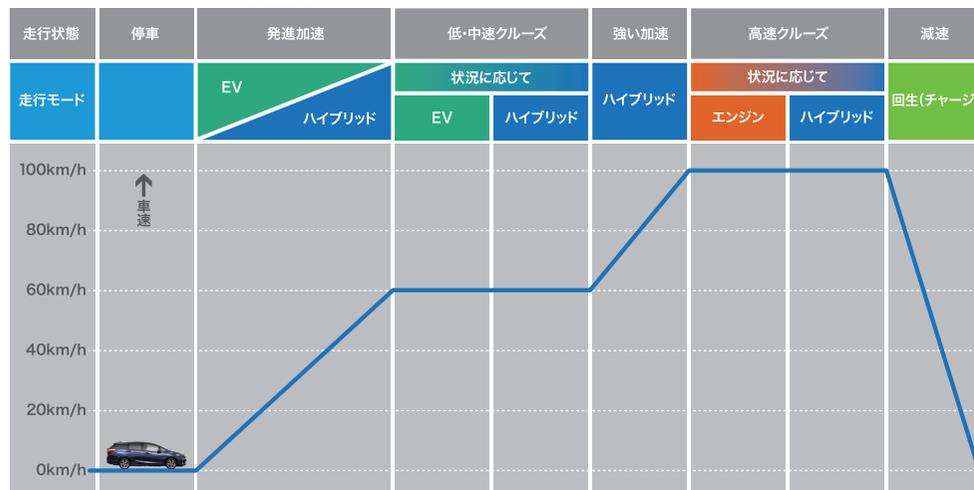
エンジン各所のフリクションを低減

タイミングチェーン、補機ベルト、ピストン、クランクシャフト/カムシャフト軸受け部、オイルシールなど、SPORT HYBRID i-DCD、DOHC i-VTECエンジンともにエンジン各所のフリクション低減を徹底。こうした小さな積み重ねも、シャトルの低燃費に貢献しています。

## 走行状況に応じて、最も効率の良い走行モードを選択

SPORT HYBRID i-DCDは、走行状況に応じて3つの走行モードの中から最も効率の良いモードを自動的に選択します。発進や市街地での低速クルーズなど、モーターが得意とするシーンではモーターのみの「EVドライブモード」で静かに走行。クラッチでエンジンを切り離すことで高効率のEVドライブを実現します。加速時はクラッチを接続しエンジンを始動。モーターとエンジン両方の駆動力を使う「ハイブリッドドライブモード」で力強い走りを生み出します。高速クルーズなどエンジンが効率よく運転できるシーンでは、エンジンのみの「エンジンドライブモード」で走行。状況に応じてハイブリッドモードと使い分けます。また、随時きめ細やかな充電制御を行っています。減速時はクラッチでエンジンを切り離すことで、モーターが効率的に減速エネルギーを電力回生します。

### SPORT HYBRID i-DCD 走行イメージ



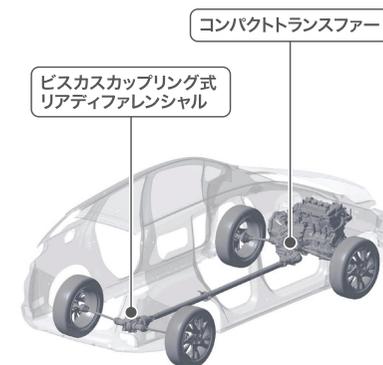
## シフトチェンジを自在に愉しめるパドルシフト HYBRID X、HYBRID Z

HYBRID X、HYBRID Zにはマニュアル感覚でシフト操作が愉しめるパドルシフトを装備。ドライビングの喜びをいっそう深めます。

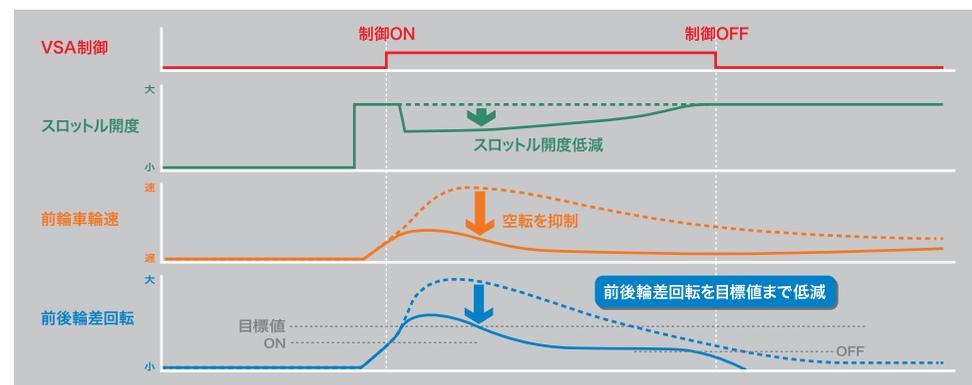
## ハイブリッド/ガソリン車とも、4WDモデルを設定

寒冷地や降雪地域でも安心してお使いいただけるよう、優れた低燃費と4WDならではの力強さを両立した、4WDモデルをラインアップしました。4WDシステムにはビスカスカップリング式を採用。ハンプ(カップリング内プレートの金属接触による過剰トルク発生)状態にさせないハンプレス構造とすることで過剰トルクを抑制し、軽量、コンパクトな設計としています。また、雪上坂道発進など、滑りやすい状況ではVSA制御によりスロットル開度を低減し、前輪の空転を抑制。前後輪の回転差を適切に制御してビスカスカップリングの特長である優れた初期応答性を維持しつつ、後輪への最適なトルク配分を実現しています。

### ビスカスカップリング式4WDシステム



### 制御イメージ



爽快かつ安心感の高い操縦性と乗り心地を両立する高性能シャシー

ロングドライブでも疲れにくい快適な乗り心地と軽快かつ安定感のある走りを実現するために、シャトルは専用設定のステアリングシステム、サスペンションシステム(ダンパー、フロントスタビライザー、フロントロアアームブッシュ、リアアクスル)を採用。さらにHYBRID X、HYBRID Zには振幅感応型ダンパーを与え、すべてのシートでより上質なドライブフィールを提供します。

シャトル専用設定ステアリングシステム

(全タイプ)

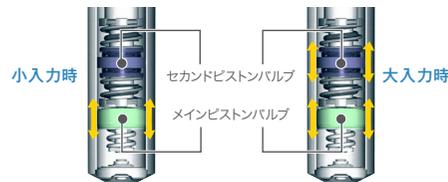
ブラシレスモーター仕様のEPSとギアレシオの最適化により、ステアリング操作時のスッキリ感と軽快感を向上させました。



振幅感応型ダンパー(フロント/リア)

(HYBRID X、HYBRID Z)

フラットな路面で上下動が少ない「小入力」時はメインピストンバルブが作用して低い減衰力で乗り心地を確保。急なカーブを曲がる際など上下動が大きい「大入力」時は両方のピストンバルブが作用して高い減衰力で車両姿勢を安定化。走行状況に応じた最適な減衰特性によって乗り心地と操縦安定性の両立をはかりました。



専用高剛性リアアクスルビーム

(FF車)

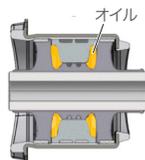
高剛性化と同時に、トレッドを拡大し、アライメントを最適化することで、高速走行時の安定感をアップさせます。



大型液封トレーリングアームブッシュ

(HYBRID X(FF)、HYBRID Z(FF))

サスペンションに加わる前後左右回転(ねじり)によるショックを効果的に軽減し、乗り心地を向上させます。



高剛性ハブベアリング

(全タイプ)

ホイールを保持するリアハブベアリングを高剛性タイプとすることで、リアタイヤがよりしっかりと踏ん張り、安定感が向上します。



会話も弾むサイレントキャビン

シャトルのひろびろキャビンには、見て触れて感じる高い質感や機能性だけでなく、吸音/遮音効果を高めるこだわりの技術を各所に投入。高速クルージング時にも会話がはずむ、クラスを超えた静粛性を獲得しています。

風切り音軽減

- 遮音樹脂層を挟み込んだ遮音ガラス採用のフロントウインドウ。(ハイブリッド車のみ)
- 風の流れをスムーズにするAピラー形状の最適化。
- 遮音効果を高めるフロントコーナーガラスの板厚アップ。



加速時の爽快サウンド

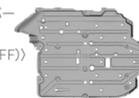
- 室内への不快な音の侵入を軽減するダッシュボードインシュレーター。
- エンジンの振動をボディに伝わりにくくするエンジンマウント。

走行時の静粛性向上

フロアアンダーカバー

制振材配置図

- 吸音タイプのフロアアンダーカバー。(HYBRID X(FF)、HYBRID Z(FF))
- フロントダッシュボードパネル、フロントフロア、ミドルフロア、リアフロア等に効果的に制振材を配置。



図はHYBRID X(FF)、HYBRID Z(FF)

こもり音軽減

- テールゲート内部のダイナミックダンパー(振動を抑える重り)最適化によりテールゲートの揺れや振動による音の発生を軽減。

ロードノイズ軽減

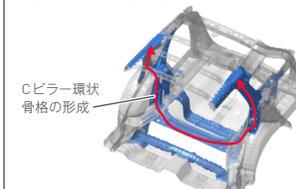
- フロア後部に制振材(振動を抑える重り)を追加しフロアの揺れや振動による音の発生を軽減。(HYBRID X、HYBRID Z)

高速レーンチェンジなどでの安定性を高めたボディ構造

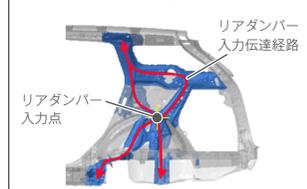
より楽しいドライビングと高い安定感を両立させるために、ボディ各所に強くしなやかな構造を採用。ワインディングロードでの爽快なハンドリングを実現し、高速道路でのレーンチェンジ時などにも効果を実感していただけます。

Cピラー環状骨格

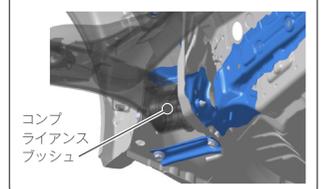
剛性を高め、ボディとサスペンションの動きのバランスを最適化。



リアダンパー取り付け点まわり補強  
サスペンションの性能をフルに引き出し、操縦性と乗り心地が向上。

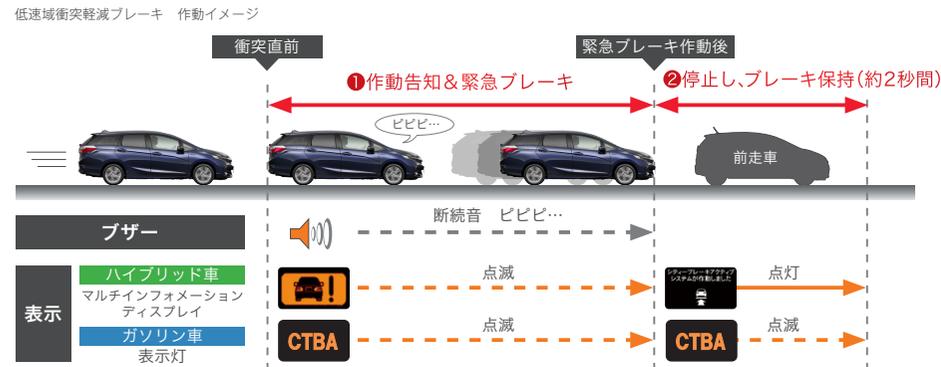


コンプライアンスブッシュまわり補強  
足まわりのしっかり感を高め、安心感の高いハンドリングを実現。



シティブレーキアクティブシステム(低速域衝突軽減ブレーキ+誤発進抑制機能)

フロントウインドウに設置したレーザーセンサーにより、前方の障害物を検知。30km/h以下で走行中に、追突の恐れがあるにも関わらずブレーキ操作が行われなかった場合、音と表示による警報と同時にブレーキをかけ、追突の回避または被害軽減を図ります。さらに、停車または10km/h以下で走行中、前方に障害物があるにも関わらずアクセルペダルを踏み込んだ場合は、音と表示による警報とともにパワーシステム出力(ハイブリッド車)またはエンジン出力(ガソリン車)を抑制する誤発進抑制機能も備えます。



前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム

前席用i-サイドエアバッグシステム<容量変化タイプ>は、迅速に展開する高圧部と乗員に接する低圧部の二重構造とすることで乗員への加害性を低減。サイドカーテンエアバッグシステムは、大人から子どもまでさまざまな体格の乗員の頭部や頸部を広範囲にカバー。2種のエアバッグで側面衝突時の乗員保護性能を高めます。



高い安心をもたらす先進技術をセットにした「あんしんパッケージ」タイプ別設定

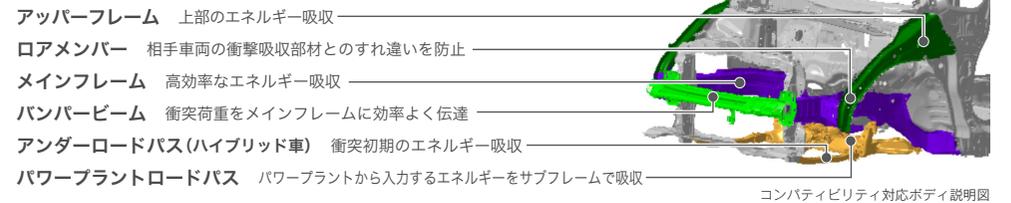
あんしん  
パッケージ

- シティブレーキアクティブシステム
- 前席用i-サイドエアバッグシステム
- サイドカーテンエアバッグシステム

相手車両の安全まで視野に入れた衝突安全設計ボディ



Honda独自のGコントロール技術により、「自己保護性能の向上」と「相手車両への攻撃性低減」を両立するコンパティビリティ対応ボディを採用。前面衝突時に広い面で衝撃を受け止めるとともに、大断面フロアフレームをストレートに配置した高効率フロアロードパス構造によって、衝突エネルギーを効率よく分散、吸収します。



衝撃吸収構造による、歩行者傷害軽減ボディ

万の際、歩行者にダメージを与えやすいボディ前部に衝撃をやわらげる構造を採用。ボンネットヒンジ部、フロントウインドウ支持部、ワイパー、ボンネット、バンパー、フェンダーを衝撃吸収構造としています。

ボンネットヒンジ部衝撃吸収構造

ボンネットの取り付けヒンジ部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

フロントウインドウ支持部衝撃吸収構造

フロントウインドウ下側の支持部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収ボンネット エンジンなどとボンネットの間に空間を確保し、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収バンパー バンパーを変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収フェンダー フェンダー取り付け部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。



歩行者傷害軽減ボディ説明図

ハイブリッド車

デザインと質感を磨き上げた最上級モデル。

## HYBRID Z

質感高いルーフレールや16インチアルミホイールがエクステリアを引き締める最上級の一台。室内空間をシックに彩る2タイプのインテリアカラーも魅力です。

JC08モード

走行燃料消費率(国土交通省審査値)

FF 29.6km/L

4WD 25.8km/L



Photo: FF ボディカラーはミスティックガーネット・パール



左右の写真のインテリアカラーはクラッシュブラック



左右の写真のインテリアカラーはリゾーターブラウン

ハイブリッド車

装備充実のスタンダードモデル。

## HYBRID

JC08モード

走行燃料消費率(国土交通省審査値)

FF 34.0km/L\*

4WD 27.6km/L



Photo: FF ボディカラーはホワイトオーキッド・パール



\* 装着するメーカーオプションによって燃料消費率は異なる場合があります。 ※オーディオホールリッドはディーラーオプション。

ハイブリッド車

快適装備をプラスしたおすすめモデル。

## HYBRID X

パドルシフトやクルーズコントロールなど、ドライブをより快適にする装備を満載。高い安心をもたらす、あんしんパッケージも標準装備しています。

JC08モード

走行燃料消費率(国土交通省審査値)

FF 32.0km/L

4WD 27.6km/L



Photo: FF ボディカラーはアラバスターシルバー・メタリック



左右の写真のインテリアカラーはブラック



左右の写真のインテリアカラーはアイボリー

ガソリン車

1.5L直噴エンジンを搭載したガソリン車もラインアップ。

## G

JC08モード

走行燃料消費率(国土交通省審査値)

FF 21.8km/L

4WD 19.4km/L



Photo: FF ボディカラーはクリスタルブラック・パール



■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

 スムーズな乗り降りで、お出かけをこちよく。  
助手席回転シート車



足腰が弱ってきた方など、クルマの乗り降りに負担を感じるような、お身体が少し不自由な方におすすめの助手席回転シート車をラインアップしました。67°のシート回転角度、68°のドア開口角度で、ラクな姿勢での乗り降りを可能にしました。

Photo: HYBRID (FF) ボディカラーはアラバスターシルバー・メタリック オーディオホールリッドはディーラーオプション

## 主要装備

タイプ	1.5L i-VTEC+i-DCD				1.5L i-VTEC			
	HYBRID		HYBRID X		HYBRID Z		G	
駆動方式	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD
プロジェクタータイプ ハロゲンヘッドライト(ロービーム、マニュアルレベリング機構付)	●		●		●		●	○
LEDヘッドライト(インラインタイプ)(ハイ/ロービーム、オートレベリング/オートライトコントロール機構付)	○		●		●		●	○
あんしんパッケージ	○		●		●		●	○
車両接近通報装置	●		●		●		●	
ダブルホーン			●		●		●	
エコアシスト(ECONモード、コーチング機能)	●	●	●	●	●	●	●	●
クルーズコントロール			●		●		●	
フォグライト			●		●		●	
【全タイプ標準装備】●運転席用・SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ)&助手席用SRSエアバッグシステム ●VSA ●EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS ●エマージェンシーストップシグナル ●ヒルスタートアシスト機能 ●フロント3点式ロードリミッター付リテンションERシートベルト ●フロントアジャスタブルシートベルトショルダアンカー ●リア3点式ロードリミッター付ELRシートベルト(左右席) ●リア3点式ELRシートベルト(中央席) ●汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ(リア左右席)&トッパザアンカレッジ(リア左右席) ●頭部衝突緩和フロントシート ●アイドリングストップシステム ●イモビライザー(国土交通省認可可) ●セキュリティアラーム(国土交通省認可可)								
Hondaスマートキーステム(キー2個付)&パワースイッチ			●				○	※1※2
電波式キーレスエントリーシステム(一体型キー1個付)								●
Honda インターナビナビゲーションアプリ+ETC車載器	○		○		○			
ナビ装着用スペシャルパッケージ	○		●		●		○	
スピーカー数	2 ※3		4		4		2 ※3	
運転席&助手席シートヒーター								
フルオートエアコンディショナー			●		●		●	
	●ブラスマクラーター技術搭載		●		●		●	
	●左右独立温度コントロール式		●		●		●	
アクセサリソケット(DC12V)(コンソールボックス内)	※4		●		●		●	
マルチインフォメーションディスプレイ(ECDドライブ ディスプレイ/エネルギーフロー/SPORTメーター(エンジン回転計)/経過時間/燃費履歴/平均車速など)※5								○
インフォメーションディスプレイ(外気温/時計表示機能など)&タコメーター								
【全タイプ標準装備】●ヘッドライトオートオフ機能 ●アクセサリソケット(DC12V)(フロントコンソールボックス内) ●テレスコピック&チルトステアリング ●運転席ドアワンタッチパワーウィンドウ(挟み込み防止機構/キープオープンレション機構付) ●リアヒーターダクト ●アレルフリー高性能脱臭フィルター ●パワドアロック ●イルミネーションコントロールスイッチ ●運転席/助手席ステア								
コンシート(プライムスームスメアブリック)※6			●		●		●	●
本革ステアリングホイール			●		●		●	●
インストルメントパネルガーニッシュ	●メタリック塗装		●メタリック塗装		●木目調		●メタリック塗装	
ドライオンガーニッシュ	●メタリック塗装		●高輝度シルバー塗装&メタリック塗装		●高輝度シルバー塗装&木目調		●メタリック塗装	
マルチユースバスケット(リアシートバック)			●		●		●	
ハイブリッド専用セレクトレバー			●		●		●	
リアセンターアームレスト			●		●		●	
シートバックポケット(助手席)			●		●		●	
【全タイプ標準装備】●ナビデッキセンターコンソール(ドリンクホルダー(大型アームレスト付コンソールボックス付) ●フロントコンソールポケット(LED照明付) ●ソフトパッドパネル(インストルメントパネル部) ●パニティミラー付ナビゲーター(運転席/助手席) ●チップアップ&タイプダウン機構付6.4分割可変式リアシート(クイックリニング機構付) ●高輝度シルバー塗装インナードアハンドル ●クロームメッキエアアウトレットノズ ●ガラレブ(運転席/助手席/リア左右席) ●コートフック(リア右席) ●フロアマップランプ ●ルームランプ ●ラゲッジルームランプ ●タイダウンフック(4か所) ●ラゲッジルームアンダーボックス※7 ●防眩レームラマー								
コンフォートビューパッケージ(鏡水ヒーター/フロントドア機水ガラス+熱線入りフロントウィンドウ)			○		●		●	
フロントウィンドウガラス	UVカット機能付		IRカット(遮熱)/UVカット機能付		●		○	
	遮音機能付		●		●		●	
フロントドアガラス	高熱線吸収/UVカット機能付		●		●		●	
	IRカット(遮熱)/スーパーUVカット		●		●		○	
LEDリアコンビネーションランプ	●ハイブリッド専用		●ハイブリッド専用		●ハイブリッド専用		●	
フロアアンダーカバー	●		●吸音タイプ		●吸音タイプ		●	
ルーフレール			●		●		●	
【全タイプ標準装備】●パーフェクトフロントウィンドウ ●高熱線吸収/UVカット機能付ガラス(フロントコーナー) ●高熱線吸収/UVカット機能付リアリバーガラス(リアドア/リアクォーター/テールゲート) ●大型テールゲートスライダ(サイドスライダ付) ●カラードフタ付ハンドル ●LEDライセン斯拉ンプ ●シャークフアンテナ ●車速連動開閉リアリアルタイムドアロック(システム機構付) ●フロントウィンドウウォッシャー ●ウォッシャー付開閉リアリアカバー(リパース連動) ●熱線式リアウィンドウデフォグ ●電動格納式リモコンカラードアミラー(LEDウインカー付/オートリトラミラー)								
15インチスチールホイール+スチールラジアルタイヤ+フルホイールキャップ			○		●		●	
15インチアルミホイール+スチールラジアルタイヤ			○		●		●	
16インチアルミホイール+スチールラジアルタイヤ			○		●		●	
電動サーボブレーキシステム			●		●		●	
振動感知型ダンパー(フロント/リア)			●		●		●	
パドルシフト			●		●		●	
Sモードスイッチ			●		●		●	
【全タイプ標準装備】●応急パンク修理キット(スペアタイヤ/レス)								

※1 Hondaスマートキーステム「装備済」の場合、「電波式キーレスエントリーシステム」の機能は「Hondaスマートキーステム」に統合されます。 ※2 ガソリン車は「パワースイッチ」に替わり「アクセラレーションスタート/ストップスイッチ」が装備されます。 ※3 Honda インターナビまたは「ナビ装着用スペシャルパッケージ」を装着した場合、「4スピーカー」となります。 ※4 Honda インターナビを装着した場合、「アクセラレーション」(コンソールボックス内)が装備されます。 ※5 外気温/時計表示機能はメーター内側のディスプレイに表示されます。 ※6 各シートの座面および背もたれのサイド部分、ヘッドレスト前面、ナビデッキセンターコンソールの大型アームレスト等にプライムスームを使用。各シートの側面・背面、シートバックポケットには別の合成皮革を使用しています。 ※7 ハイブリッド車とガソリン車、FF車と4WD車でそれぞれ容量・形状が異なります。

■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また、他のメーカーオプションとセット装着になる場合がございます。

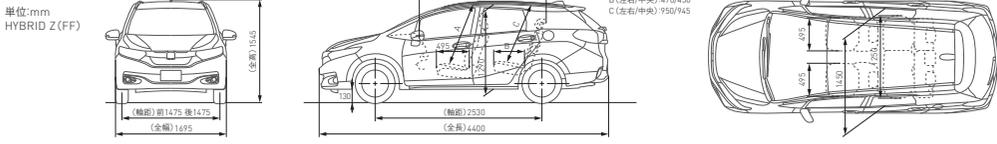
■仕様などに装備は予告なく変更することがあります。■写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。■Honda インターナビ装着車には専用通信機器が装着されます。

## 主要諸元

車名/駆動方式	1.5L i-VTEC+i-DCD				1.5L i-VTEC																																																																																																																								
	HYBRID		HYBRID X		HYBRID Z		G																																																																																																																						
駆動方式	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD																																																																																																																					
トランスミッション	7速オートマチック		7速オートマチック/4速マニュアル		7速オートマチック/4速マニュアル		7速オートマチック/4速マニュアル																																																																																																																						
寸法・質量・乗車定員	<table border="1"> <tr> <td>全長(m)/全幅(m)</td> <td>1.545</td> <td>1.570</td> <td>1.545</td> <td>1.570</td> <td>1.545</td> <td>1.570</td> <td>1.545</td> <td>1.570</td> </tr> <tr> <td>ホイールベース(m)</td> <td colspan="4">2.530</td> <td colspan="4">2.530</td> </tr> <tr> <td>トレッド(m) 前/後</td> <td>1.480/1.485</td> <td>1.480/1.470</td> <td>1.480/1.485</td> <td>1.480/1.470</td> <td>1.475/1.475</td> <td>1.475/1.465</td> <td>1.480/1.485</td> <td>1.480/1.470</td> </tr> <tr> <td>最低地上高(m)</td> <td>0.130</td> <td>0.145</td> <td>0.130</td> <td>0.145</td> <td>0.130</td> <td>0.145</td> <td>0.130</td> <td>0.145</td> </tr> <tr> <td>車両重量(kg)</td> <td>1,190</td> <td>1,240</td> <td>1,240</td> <td>1,290</td> <td>1,240</td> <td>1,300</td> <td>1,190</td> <td>1,190</td> </tr> <tr> <td>乗車定員(名)</td> <td colspan="8">5</td> </tr> <tr> <td>客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ</td> <td colspan="8">1.925/1.450/1.290</td> </tr> <tr> <td>最大車重(kg)※</td> <td colspan="8">1,200</td> </tr> </table>								全長(m)/全幅(m)	1.545	1.570	1.545	1.570	1.545	1.570	1.545	1.570	ホイールベース(m)	2.530				2.530				トレッド(m) 前/後	1.480/1.485	1.480/1.470	1.480/1.485	1.480/1.470	1.475/1.475	1.475/1.465	1.480/1.485	1.480/1.470	最低地上高(m)	0.130	0.145	0.130	0.145	0.130	0.145	0.130	0.145	車両重量(kg)	1,190	1,240	1,240	1,290	1,240	1,300	1,190	1,190	乗車定員(名)	5								客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ	1.925/1.450/1.290								最大車重(kg)※	1,200																																																				
全長(m)/全幅(m)	1.545	1.570	1.545	1.570	1.545	1.570	1.545	1.570																																																																																																																					
ホイールベース(m)	2.530				2.530																																																																																																																								
トレッド(m) 前/後	1.480/1.485	1.480/1.470	1.480/1.485	1.480/1.470	1.475/1.475	1.475/1.465	1.480/1.485	1.480/1.470																																																																																																																					
最低地上高(m)	0.130	0.145	0.130	0.145	0.130	0.145	0.130	0.145																																																																																																																					
車両重量(kg)	1,190	1,240	1,240	1,290	1,240	1,300	1,190	1,190																																																																																																																					
乗車定員(名)	5																																																																																																																												
客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ	1.925/1.450/1.290																																																																																																																												
最大車重(kg)※	1,200																																																																																																																												
原動機	<table border="1"> <tr> <td>エンジン</td> <td colspan="4">LEB-H1</td> <td colspan="4">LEB-H1</td> </tr> <tr> <td>エンジン種類</td> <td colspan="4">水冷直列4気筒横置</td> <td colspan="4">水冷直列4気筒横置</td> </tr> <tr> <td>弁機構</td> <td colspan="4">DOHC チェー駆動 吸気2排気2</td> <td colspan="4">DOHC チェー駆動 吸気2排気2</td> </tr> <tr> <td>総排気量(L)</td> <td colspan="4">1.496</td> <td colspan="4">1.496</td> </tr> <tr> <td>内径×行程(mm)</td> <td colspan="4">73.0×89.4</td> <td colspan="4">73.0×89.4</td> </tr> <tr> <td>圧縮比</td> <td colspan="4">13.5</td> <td colspan="4">13.5</td> </tr> <tr> <td>燃料供給装置形式</td> <td colspan="4">電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)</td> <td colspan="4">電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)</td> </tr> <tr> <td>使用燃料種類</td> <td colspan="8">無鉛レギュラーガソリン</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク容量(L)</td> <td colspan="4">32</td> <td colspan="4">40</td> </tr> </table>								エンジン	LEB-H1				LEB-H1				エンジン種類	水冷直列4気筒横置				水冷直列4気筒横置				弁機構	DOHC チェー駆動 吸気2排気2				DOHC チェー駆動 吸気2排気2				総排気量(L)	1.496				1.496				内径×行程(mm)	73.0×89.4				73.0×89.4				圧縮比	13.5				13.5				燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)				電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)				使用燃料種類	無鉛レギュラーガソリン								燃料タンク容量(L)	32				40																																							
エンジン	LEB-H1				LEB-H1																																																																																																																								
エンジン種類	水冷直列4気筒横置				水冷直列4気筒横置																																																																																																																								
弁機構	DOHC チェー駆動 吸気2排気2				DOHC チェー駆動 吸気2排気2																																																																																																																								
総排気量(L)	1.496				1.496																																																																																																																								
内径×行程(mm)	73.0×89.4				73.0×89.4																																																																																																																								
圧縮比	13.5				13.5																																																																																																																								
燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)				電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)																																																																																																																								
使用燃料種類	無鉛レギュラーガソリン																																																																																																																												
燃料タンク容量(L)	32				40																																																																																																																								
電動機(モーター)	<table border="1"> <tr> <td>電動機形式/電動機種類</td> <td colspan="4">HI/交流同期電動機</td> <td colspan="4">HI/交流同期電動機</td> </tr> <tr> <td>エンジン</td> <td colspan="4">91(110)/6,000</td> <td colspan="4">91(110)/6,000</td> </tr> <tr> <td>最高出力(kW[PS]/rpm)</td> <td colspan="4">134(13)/7,600</td> <td colspan="4">134(13)/7,600</td> </tr> <tr> <td>最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)</td> <td colspan="4">22(2.95)/1,313-2,000</td> <td colspan="4">22(2.95)/1,313-2,000</td> </tr> <tr> <td>最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)</td> <td colspan="4">14(1.6)/3/1-1,313</td> <td colspan="4">14(1.6)/3/1-1,313</td> </tr> </table>								電動機形式/電動機種類	HI/交流同期電動機				HI/交流同期電動機				エンジン	91(110)/6,000				91(110)/6,000				最高出力(kW[PS]/rpm)	134(13)/7,600				134(13)/7,600				最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	22(2.95)/1,313-2,000				22(2.95)/1,313-2,000				最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	14(1.6)/3/1-1,313				14(1.6)/3/1-1,313																																																																											
電動機形式/電動機種類	HI/交流同期電動機				HI/交流同期電動機																																																																																																																								
エンジン	91(110)/6,000				91(110)/6,000																																																																																																																								
最高出力(kW[PS]/rpm)	134(13)/7,600				134(13)/7,600																																																																																																																								
最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	22(2.95)/1,313-2,000				22(2.95)/1,313-2,000																																																																																																																								
最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	14(1.6)/3/1-1,313				14(1.6)/3/1-1,313																																																																																																																								
性能	<table border="1"> <tr> <td>CO<sub>2</sub>排出量 走行燃費消費率(国土交通省審査値)(km/L)</td> <td>34.0(32.8)</td> <td>27.6</td> <td>32.0</td> <td>27.6</td> <td>29.6</td> <td>25.8</td> <td>21.8</td> <td>19.4</td> </tr> <tr> <td>主要燃費向上対策</td> <td colspan="4">ハイブリッドシステム、アトキンソンサイクル、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング</td> <td colspan="4">調整エンジン、吸気バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動運転装置(CVT)、電動パワーステアリング</td> </tr> <tr> <td>最小回転半径(m)</td> <td colspan="2">4.9</td> <td colspan="2">5.2</td> <td colspan="2">5.2</td> <td colspan="2">4.9</td> </tr> </table>								CO <sub>2</sub> 排出量 走行燃費消費率(国土交通省審査値)(km/L)	34.0(32.8)	27.6	32.0	27.6	29.6	25.8	21.8	19.4	主要燃費向上対策	ハイブリッドシステム、アトキンソンサイクル、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング				調整エンジン、吸気バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動運転装置(CVT)、電動パワーステアリング				最小回転半径(m)	4.9		5.2		5.2		4.9																																																																																											
CO <sub>2</sub> 排出量 走行燃費消費率(国土交通省審査値)(km/L)	34.0(32.8)	27.6	32.0	27.6	29.6	25.8	21.8	19.4																																																																																																																					
主要燃費向上対策	ハイブリッドシステム、アトキンソンサイクル、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング				調整エンジン、吸気バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動運転装置(CVT)、電動パワーステアリング																																																																																																																								
最小回転半径(m)	4.9		5.2		5.2		4.9																																																																																																																						
動力用主電池	<table border="1"> <tr> <td>種類/個数</td> <td colspan="4">リチウムイオン電池/48</td> <td colspan="4">リチウムイオン電池/48</td> </tr> <tr> <td>実容量</td> <td colspan="4">CVT</td> <td colspan="4">CVT</td> </tr> <tr> <td>電圧</td> <td colspan="4">前/後</td> <td colspan="4">前/後</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">7AT</td> <td colspan="4">7AT</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">1速</td> <td colspan="4">4.148</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">2速</td> <td colspan="4">2.007</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">3速</td> <td colspan="4">1.481</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">4速</td> <td colspan="4">1.098</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">5速</td> <td colspan="4">0.810</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">6速</td> <td colspan="4">0.605</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">7速</td> <td colspan="4">0.444</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">後速</td> <td colspan="4">3.211</td> </tr> <tr> <td>減速比</td> <td>4.842</td> <td>前4.842後2.533</td> <td>4.842</td> <td>前4.842後2.533</td> <td>4.842</td> <td>前4.842後2.533</td> <td>4.992</td> <td>前4.992後2.533</td> </tr> </table>								種類/個数	リチウムイオン電池/48				リチウムイオン電池/48				実容量	CVT				CVT				電圧	前/後				前/後					7AT				7AT					1速				4.148					2速				2.007					3速				1.481					4速				1.098					5速				0.810					6速				0.605					7速				0.444					後速				3.211				減速比	4.842	前4.842後2.533	4.842	前4.842後2.533	4.842	前4.842後2.533	4.992	前4.992後2.533
種類/個数	リチウムイオン電池/48				リチウムイオン電池/48																																																																																																																								
実容量	CVT				CVT																																																																																																																								
電圧	前/後				前/後																																																																																																																								
	7AT				7AT																																																																																																																								
	1速				4.148																																																																																																																								
	2速				2.007																																																																																																																								
	3速				1.481																																																																																																																								
	4速				1.098																																																																																																																								
	5速				0.810																																																																																																																								
	6速				0.605																																																																																																																								
	7速				0.444																																																																																																																								
	後速				3.211																																																																																																																								
減速比	4.842	前4.842後2.533	4.842	前4.842後2.533	4.842	前4.842後2.533	4.992	前4.992後2.533																																																																																																																					
ステアリング装置形式	ラックピニオン式(電動パワーステアリング仕様)																																																																																																																												
タイヤ(前/後)	185/60R15 84H				185/55R16 83V																																																																																																																								
ベンチレーション形式	前/後		油圧式ベンチレーションデュアル		前/後		油圧式ベンチレーションデュアル																																																																																																																						
サスペンション方式	前/後		マフラー式		前/後		マフラー式																																																																																																																						
スタビライザー形式	前/後		トーションバー式		前/後		トーションバー式																																																																																																																						
	トーションバー式		トーションバー式		トーションバー式		トーションバー式																																																																																																																						

( )内はメーカーオプションの「あんしんパッケージ」または「Honda インターナビ」装着車。 ※メーカーオプションを組み合わせて装着した場合の最大車両重量です。各組み合わせ装着の車両重量は販売会社にお問い合わせください。 ■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エコノミー使用等)に応じて燃料消費率は異なります。☆印の車両は、自動車取得税、自動車重量税、自動車税の軽減措置が受けられます。(取得税は2017年3月31日まで、重量税は2017年4月30日までの新車登録が対象、自動車税は2016年3月31日までの新車登録が対象となり、新車登録の翌年度に軽減措置が受けられます。)詳しくは販売会社にお問い合わせください。 ■主要減速は道路運送車両法による型式指定申請書数値。 ■SHUTTLE、アルフリー、センタータンクエアポート、エコアシスト、G-CON、i-DCD、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の商標です。 ■ブラスマクラーターマークおよびブラスマクラーター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。 ■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■iPhone®、Siri®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。 ■VICSは(株)三菱交通情報通信システムセンターの登録商標です。 ■HDMI®、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。 ■製造販売業者:本田技研工業株式会社

## 寸法イメージ図



## 環境仕様



基礎情報	車名/駆動方式	DAA-GP7	LEB-H1	DAA-GP6	DBA-GK8	DBA-GK9
原動機	型式	DAA-GP7		LEB-H1		
総排気量(L)	1.496					
駆動装置	駆動方式	FF		4WD		
変速機	7速デュアルクラッチトランスミッション					
環境性能情報	燃料消費率	34.0	27.6	32.0	27.6	29.6
CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	68.3	70.8	72.6	78.4	84.1	90.0
排出ガス	適合規制/認定レベル	平成17年排出ガス基準75%低減レベル				
適合規制/認定レベル	CO	0.013				
	NMHC	0.013				
	NOx	0.013				
適合騒音規制レベル	JCO84+JCO8Cモード認定基準値	1.15				
エンジン/駆動機の稼働率および使用量	モード別燃費(リットル/100km)	モード別燃費(リットル/100km) 43.0g				
車室内VOC	車室内VOC	車室内VOC(揮発性有機化合物) 2005年1月以降使用禁止※3				
環境負荷物質削減	鉛	自工自国産達成(1996年使用量※4の1/10)				
	水銀	自工自国産達成(2005年1月以降使用禁止※3)				
	六価クロム	自工自国産達成(2005年1月以降使用禁止)				
	カドミウム	自工自国産達成(2005年1月以降使用禁止)				
	環境負荷物質削減	10g以上の環境負荷削減				
環境への取り組み	リサイクル	リサイクルしにくい部品※4を使用した部品				
	リサイクル可能な	再生部品を使用した部品				
	リサイクル可能な	リサイクル可能な				
	その他	リサイクル可能な				

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エコノミー使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※2 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(リットル1リットル)を除く。 ※3 交通安全上必須な部品の機能確保を除外。 ※4 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。 ※5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(リットル1リットル)に基づき算出。 ※6 この環境仕様書は2015年5月現在のものです。